

第64回

県民体育大会
熊毛地区大会

第64回県民体育大会熊毛地区大会が、7月1日から16日にかけて開催され、1市3町の分散会場で17競技が行われました。

各市町の代表選手の試合とあつて熱戦が展開され会場に詰めかけた観客からも選手を後押しする力が入った声援が送られました。

本町は3種目で優勝を飾りました。



【競技別成績】

市	町	名上	西之表市	中種子町	南種子町	屋久島町
陸上			1	2	4	3
バレー	ール	男	1	-	2	3
		女	1	3	3	2
卓球	球	男	1	-	3	2
		女	2	-	-	1
ソテ	フニ	男	2	1	4	3
		女	3	2	4	1
相撲	撲	一般	-	-	-	-
		青年	-	-	-	-
柔剣			-	-	-	-
弓道			4	2	3	1
ゴルフ			2	3	-	1
ゲート	ボート	ル	4	2	3	1
サッカー	ソフト	野球	2	1	4	3
ソフト	ボール	球	3	3	2	1
ソボ	フード	男	1	2	3	3
		女	1	-	2	3
バン	ド	男	3	1	4	2
		女	3	2	4	1
テニス	ス	男	3	4	2	1
		女	4	3	2	1
グラウンド	ゴルフ	フ	1	3	2	4
ゴルフ	フ	フ	1	3	2	4
全空連空手道			-	-	-	-
バスケットボール	ール	男	1	2	3	3
		女	-	-	-	-
サーフ	フィン		-	2	1	-

地域おこし協力隊通信 (No. 79) 地域おこし協力隊の役割

先日、お休みをいただきたい実家のある山形県に帰省しました。中種子町から山形県は約1200km離れており、地図上ではほぼ日本縦断です。

皆さんは山形県と聞くと、種子島よりもはるかに北に位置する東北のどこかにある町で、森林が多く避暑地というようなイメージが湧きませんか？しかし、実際のところは真逆で、盆地で風もあまり吹かず蒸し暑いのが山形県です。地元に着いてバスを降りた瞬間、中種子町ではあまり感じられない、湿気を閉じ込めたようなモワツとした暑さを感じ、忘れかけていた山形の厳しい夏を思い出したのでした。

さて、話題は変わりますが、先日鹿児島県の各市町村に所属する地域おこし協力隊の初任者研修会が鹿児島市にて行われ、参加してきました。

北薩から奄美群島まで、約25名の協力隊が集まり、協力隊の役割や任期中の過ごし方、ゲームを通して

町作りの基礎などを勉強しました。

「協力隊の役割は、住民の魅力や”やってみよう!”の気持ちを引き出すことです」と講師の方は仰っていました。頭ではわかっていても、いざ自分自身が協力隊になってみると、この「役割」よりも「自分が何か新しいことを始めなければ」と勝手に思い込んでしまったり、任期終了後のことを考えて焦ってしまふことがあります。自身の役割を忘れず、町の皆様に寄り添って日々を過ごしていきたいです。

研修の休憩中、近くに座っていた阿久根市・湧水町・南さつま市の協力隊と4人で「鹿児島の方言難しいよね」という話で盛り上がった際、私が「おじい、ばいきい、って最初何だっと思わなかった？」と食い気味に話すと、私以外の3人は「？」。4つの市町村で方言が少しずつ違うので、皆、共感し合えなかったのでした…

大山 愛